新入生６名を迎え、全校児童５６名、教職員１４名で、吉川小学校の令和８年度がスタートしました。子ども達も教職員も「喜んで登校　満足して下校」できる学校になるよう努めてまいります。

さて、本校の教育目標は「強く　正しく　うるおいのある子供の育成」。新年度のスタートにあたり、本校教職員で教育目標に示されている子供の具体的な姿を考えました。

「強い子」とは「最後までやりきる子」

困難な場面に出合っても、くじけたり、あきらめたりすることなく、最後までやりきる。

「正しい子」とは「正しいかどうか自分で判断し行動する子」

今、何をするときで、何をしなければいけないか自分で考え、行動する。

「うるおいのある子」とは「よさや違いなどに気付き，やさしくできる子」

いろいろな人，もの，ことのよさや違いなどに気付き，認め，伝え，行動する。

また，このような子供を育てるために，私達教職員はどうあるべきか考え，次のようにまとめました。

子供に寄り添い，よさを認め，可能性を信じる教職員
子供の成長のために努力し続ける教職員

これらを共通認識し、教職員や保護者、地域の方々で力を合わせ、教育目標に示されている姿の実現に向けて、吉川小学校の子ども達を育んでいきたいと思っています。今年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

令和８年４月



東広島市立吉川小学校
校長　沖　秀治